

2016年1月20日

各 位

株式会社電通国際情報サービス
PT. ISID INDONESIA
上海電通信息服务有限公司

ISID、インドネシアでリース・ファイナンス業界向け事業に参入 ～現地 IT 企業と提携、第一号ユーザーを獲得～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISID)はこのほど、子会社の PT. ISID INDONESIA(本社:インドネシア・ジャカルタ市、President Director:大野 琢也、以下 ISID インドネシア)を通じて、インドネシアで IT 事業を展開する PT. Indocyber Global Technology(本社:インドネシア・ジャカルタ市、CEO:バラ オン、以下 インドサイバー社)と業務提携し、同国の現地企業を対象にリース・ファイナンス業界向け基幹システム「Lamp(ランプ)」の提供を開始しました。当該提携に基づき、すでに現地企業として第一号となるユーザーを獲得しており、今後3年間で約20社への販売を計画しています。

■マーケット概況と事業展望■

近年アセアン各国では、著しい経済成長による消費需要の伸長に伴い、リース・ファイナンス市場が急速に拡大しています。なかでも世界第4位の人口を擁するインドネシアでは、約200社におよぶリース・ファイナンス事業者の総資産規模は約4兆円、過去5年間の年平均成長率は20%超に達しており、今後も堅調な市場拡大が予想されています*。

今般、同国での販売を開始した Lamp は、ISID の中国子会社である上海電通信息服务有限公司(本社:中国上海市、董事長兼総経理:菅沼 重行、以下 ISID 上海)が開発したリース・ファイナンス業界向け基幹システムです。2010年の発売以来、中国・アセアン地域の日系企業を中心に、18社7カ国・地域、200超の拠点で採用実績を挙げてきました。

今般のインドサイバー社との提携を通じて、インドネシアのリース・ファイナンス業界に強固な顧客基盤を持つ同社の販売チャネルと業務ノウハウを活用することにより、同国の現地企業に Lamp を展開し、グローバルビジネスのさらなる強化を図ってまいります。

■提携の骨子と第一号ユーザー獲得について■

今般の提携骨子は、ISID および Lamp の開発元である ISID 上海が、インドネシアの総販売代理店である ISID インドネシアを通じて、同国における Lamp の販売権をインドサイバー社に許諾するものです。また ISID グループは、現地のリース・ファイナンスビジネス固有の各種機能の追加開発やコンサルティングサービス提供においても、同社と協業していきます。なお同国での Lamp の提供形態は、オンプレミス型システム構築とクラウドによる SaaS 提供の両方に対応しています。

提携に先立ち、ISIDグループとインドサイバー社は共同で、インドネシア現地企業を対象にLampのマーケティング・リサーチ活動を実施してきました。この活動を通じて、インドサイバー社はすでに約30社から引き合いを得ており、そのうち特に電化製品のコンシューマー向けファイナンス事業をコア事業とする PT. SUNPRIMA NUSANTARA PEMBIAYAAN(以下サンプリマ社)が、SaaS型での採用を決定しました。サンプリマ社での稼働開始は2016年度内を予定しています。

ISiD取締役副社長の福山章弘は、次のように述べています。

「この度、ISiDグループとして世界展開しているLampを、アセアン随一のリース・ファイナンス市場であるインドネシアで本格展開することといたしました。日系のお客様はもちろんのこと、インドサイバー社というローカルパートナーを得て、これからは現地要件を実装したソリューションとして、より多くのお客様のIT革新をリードする体制を整えました。」

インドサイバー社 CEO のバラ オン氏は、次のように述べています。

「今般、私共がLampをお客様へご紹介する機会を得たことを非常に嬉しく思います。ISiDグループとの業務提携は我々の事業上重要な布石で、これを通じてISiDグループがアジア各国でのソリューション提供で培ってきた経験とLamp等固有のソリューション、それに私達がインドネシア国内で蓄積してきた業務ノウハウといった両者の強みを組み合わせて、お客様へ真に価値ある結果をもたらすことができると考えています。」

ISiDグループは、2014年度に開始した中期経営計画「ISiD Open Innovation 2016」の重要戦略の一つにグローバル市場開拓を掲げ、特に中国・アセアン地域において、非日系顧客市場へのビジネス拡大を図っています。今回の提携を、インドネシアにおける非日系顧客市場開拓の足掛かりとし、今後はさらに東南アジア各国への展開も見据えて、さらなるビジネス拡大を図ってまいります。

■PT. Indocyber Global Technology(インドサイバー社)について■

インドサイバー社はジャカルタ市に本社を置くIT企業で、主にリース・ファイナンスや物流・小売り事業者向けに、各種コンサルティングサービス・自社ソフトウェア製品の提供、技術者派遣、システム開発等の事業を展開しています。ジャカルタ本社をはじめ、バンデュン市、スラバヤ市などインドネシア国内6カ所に拠点を有しています。設立 2001 年、社員数約 250 名。 <http://www.indocyber.co.id/>

※ 出典: Indonesian Commercial Newsletter No.12 “Market Intelligence Report on Multifinance industry in Indonesia 2014”

(Published by PT Data Consult, ISSN 0853-2086) 金額は 0.0089 円/IDR で換算。

【提携に関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス グローバルビジネス開発本部 飯田、多鹿
TEL: 03-6713-6120
E-Mail: g-globalbiz@group.isid.co.jp

【製品に関するお問い合わせ先】

上海電通信息服务有限公司 秋山、村田
TEL: +86-21-6360-0216
E-Mail: lamp_sales@isid.com.cn

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション室 李、服部
TEL: 03-6713-6100
E-Mail: g-pr@isid.co.jp

■Lamp について■

「Lamp(Leasing & Finance Advanced Management Portal)」は、ISID 上海が開発したリース・ファイナンス業向け基幹システムです。顧客管理、契約管理、請求・回収管理、支払管理などに対応した基本機能はもとより、多言語対応、複数通貨取引対応、金利・為替レート変更による賦払金の洗替処理等の各種機能を備えています。さらに、銀行 CMS や会計システム等、他システムとの連携にも対応しています。2010 年の発売以来、中国・アセアン地域の日系企業を中心に、18 社 7 カ国・地域、200 超の拠点で採用されています(2015 年 12 月現在)

<http://www.isid.com.cn/lamp/>

<電通国際情報サービス(ISID) 会社概要>

社名 : 株式会社電通国際情報サービス(略称:ISID)
代表者 : 代表取締役社長 釜井 節生
本社 : 東京都港区港南 2-17-1
U R L : <http://www.isid.co.jp>
設立 : 1975 年
資本金 : 81 億 8,050 万円
連結従業員 : 2,502 人(2015 年 3 月 31 日現在)
連結売上高 : 78,267 百万円(2015 年 3 月期)
事業内容 : 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営・連結会計、HRM(人事・給与・就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。